

社協だより

# まんのう

2014  
9月発行  
VOL.33



## 地域の絆 再発見

～見守り声かけほっと安心事業  
地域福祉マップ作り～

元気ふれあい  
ほっと安心

地域で共にいきるまちづくり



この広報誌は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

# おもいやりを かたちに

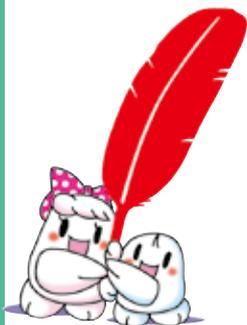
今年も十月一日から赤い羽根で親しまれる共同募金が全国一斉に始まります。この運動は、お互いの助け合い精神により、明るく住みよい町づくりと、民間社会福祉に役立てる国民運動です。

当会では、町民の皆様をはじめ民生委員、町社協支部役員、福祉委員、自治会、実行組合等、各種団体の多くの方々の暖かいご協力を得て、運動を展開しています。この運動を通して、善意のこころがやがて大きな輪となり、私たちの地域の福祉をより一層高め、社会連帯の精神が広がるように願っています。

今年も昨年以上の協力をよろしく願います。

まんのう町共同募金委員会

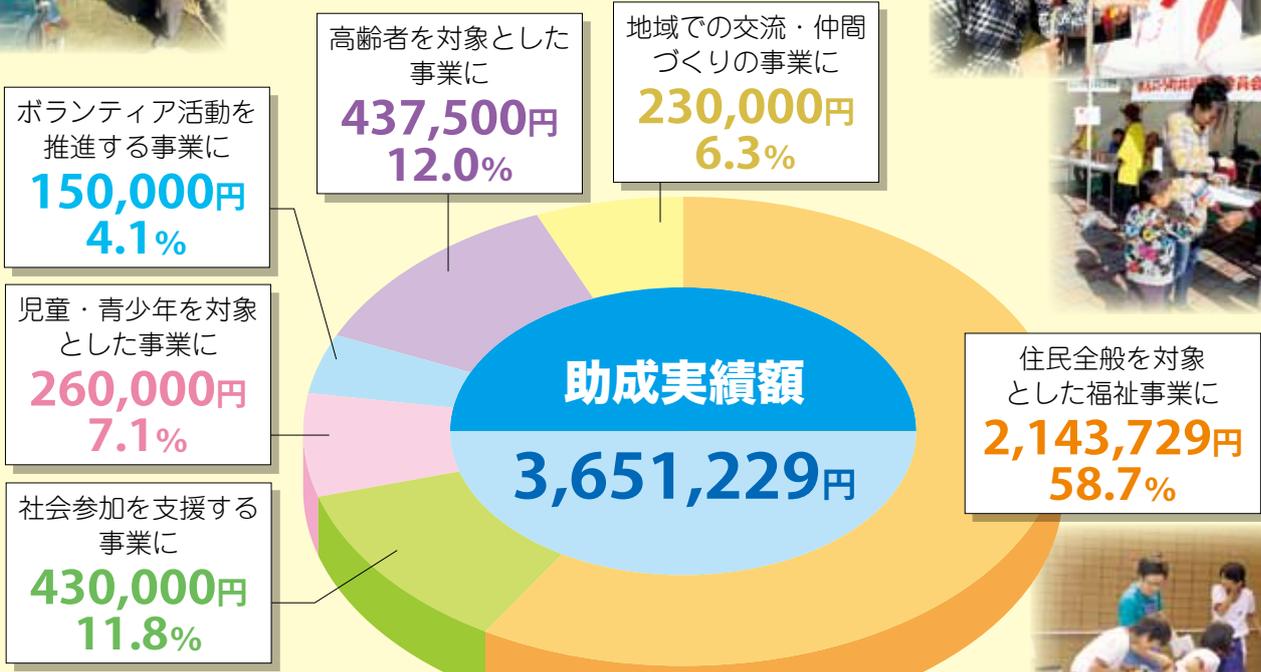
会長 栗田 隆義



## 平成26年度地域福祉助成状況

(平成25年度 共同募金)

～身近なところで活かされています～



# 赤い羽根共同募金



10月1日(水)～12月31日(水)

赤い羽根 | 検索 [www.akaihane.or.jp](http://www.akaihane.or.jp)



◎助成の対象は、都道府県によって異なります。くわしくはこちらから→

## ご協力お願いします!!

**戸別募金** 家庭を対象(1世帯…800円)

**バッジ募金** 団体・職場を対象(1個…500円)

**大口募金** 法人・企業などを対象  
(1口…5,000円)

**学校募金** 児童・一般の方を対象

**イベント募金** かりんまつり等での募金、  
一般の方を対象

**募 金  
目 標 額**

**510万円**



## 募金受付窓口

◎ まんのう町社会福祉協議会 《役場仲南支所内》

☎ **77-2991**

受付時間：月曜日～金曜日 8：30～17：15

◎ まんのう町社協琴南支所 《役場琴南支所内》

☎ **85-0120**

受付時間：(10月中のみ) 月曜日～金曜日 8：30～17：15

(11月、12月) 月曜日～金曜日 8：30～12：00

◎ まんのう町社協満濃出張所 《満濃農改センター内》

☎ **73-2706**

受付時間：(10月中のみ) 月曜日～金曜日 8：30～17：30

(11月、12月) 火曜日～金曜日 13：30～17：00

※ 地区に関わらず受付いたします。土日祝祭日は休みです。

# 福祉についてのお話の会

常会など集落の会合に職員が出向いて、地域福祉について説明したり、懇談したりする出前講座を行っています。

7月～8月の期間、6つの自治会からお申し込みいただきました。

介護保険制度、見守り声かけ活動や社協の事業について説明したり、「うちの自治会の良いところ」、「運営で工夫していること」、「自治会の年間行事」など自治会のお話をきかせていただき、社協と自治会との情報交換をさせていただきました。



▲いい笑顔に出会えました



▲自治会のいい所、教えてください！



▲「ありがとう」の気持ちを込めて、肩叩き



▲見守り・声かけ活動について



▲介護保険制度について

引き続き、申込を受付しています。地域ぐるみで福祉のまちづくりに取り組む機会として、ぜひ開催をご検討ください。

※開催の2週間前までにはお申込みください

平成26年度 まんのう町見守り  
声かけほっと安心事業

# 地域の絆を深めましょう!!

お互い様の「見守り 声かけ」活動を必須としたこの事業に、今年度は、新たに5集落の取り組みがはじまり、昨年度からの継続集落を合わせると57集落の取り組みが決定いたしました。

7月25日(金)の助成集落説明会では、見守り声かけ活動や自治会活動の現状と課題について、池下自治会長の亀井幸彦様にお話し頂き、地域でのコミュニケーションやつながりを促進しようと熱意をもった意見が交わされました。



### 助成集落

地域	助成集落名
琴南 11集落	城山・旭町・中央・新生下・野口上・野口下・焼尾・堀田・天川・さくら・奈良の木
長炭 11集落	上種子・下種子・平野・大向中・大向下1・常包・大谷川・大谷川東・天神・檉林・平山南
吉野 3集落	木ノ崎上・五毛・野津郷地区見守り委員会
神野 2集落	池下・上真野
四條 9集落	大橋1班・大橋3班・大橋4班・生稻中西・生稲新道西・生稲新道東・生稲下・川滝・生稲中東
高篠 6集落	池田・下分・谷山内・田中・中所・西高篠宮東
仲南 15集落	野口・春日下・本目・照井・追上上・追上中・宮田・佐文尾郷上・佐文尾郷下・佐文中央・佐文北山西・佐文北山東・佐文峠・貫田高座・生間

### 助成事業

事業内容	実施集落数
集落内での見守り・声かけ活動事業(必須事業)	57
集落内における地域マップ作成事業	13
通学路・危険箇所、一時避難場所の点検巡回、避難経路の確認 避難訓練や安否確認を行う事業	15
コミュニティ活動についての情報交換会や交流事業	43
福祉についての理解を深めるための研修会開催事業	21
炊き出し講習会の実施事業	11
見守り声かけ支え合い帯の編成事業	13



第12回 四国福祉実践セミナーin香川・高松市  
第18回 こんぴら地域福祉セミナー

8月2日～3日に「四国発!福祉でまちづくりを考える」をテーマに開催され、見守り声かけほっと安心事業の研修の一環として参加いたしました。

「地域のちから五七五」の投句では、神野支部長 山田壽宏様  
が特選を受賞されました。  
おめでとうございます!!



「トシボの眼真似て見守り 田舎町」  
山田壽宏

2014 夏



# サマースクール

## 夏の一日ボランティア体験

7月25日、勤労青少年ホーム及び神野婦人の家で開催されたサマースクールでは、町内小・中・高校生19名が参加。つどいの場ひまわりのボランティア体験をしていただきました。今回は、当初子育てサロンに利用者として参加されていた児童3名もボランティアと参加してくれました。

子育てボランティアさんよりボランティアの原則（※1）、子どもとのふれあい等基本的なお話をいただいた後、妊婦体験、赤ちゃん抱っこ・おんぶの仕方、おむつ交換の仕方を教わりました。又、神野地区食改の方のご指導によりおやつづくりも体験しました。

地域で活動されているボランティアさんと交流することで福祉やボランティア活動への理解を深め、**充実した一日**を過ごせたのではないかと思います。

※1) 自発性・無償性・社会性・創造性



### 丸亀城西高等学校 2年 鈴木雅映子

私は将来、保育士になることが夢です。なので今回のサマースクールに参加しました。

あかちゃんの抱き方、おんぶの仕方、おむつの換え方、つけ方、その他の豆知識など、教えてくださいました。妊婦体験では体におもりをつけて階段を登ったり、下ったり、しゃがんで物を拾ったり、普段何もつけていなくても疲れるのに、10キロも重いおもりをつけるともっと疲れてしまいました。妊婦さんの大変さをあらためて知りました。

今回の体験は半日であまり子ども達とふれ合うことはできませんでしたが、だっこやおんぶ、おむつの換え方など、将来、保育士になったり、子どもを産んで育てる上で基本的なことを学ぶことができ、良い体験ができたと思います。

### まんのう町立満濃中学校 2年 谷川 絢音

私は小さな子供や赤ちゃんが大好きなので、接し方などについてもっと詳しく学びたいと思い、このボランティアに参加しました。

人形のおむつを換えたり、おんぶやだっこなどを通して子育ての一部を体験しました。また、大きなおもりをお腹に付け、妊婦体験も行いました。階段の上り下りや落とした物をかがんで取る動作が難しいなど、妊婦さんの苦労がよくわかりました。

半日という短い時間でしたが、有意義な時間が過ごせたと思います。やはり子育ては難しいなあと改めて感じました。将来、自分が子供を産んだ時、ボランティアで教わったことを子育てに活かしたいと思います。機会があればまた参加したいと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

### 仲南小学校 4年 真鍋 怜衣

今日は、子育てボランティアをしました。

始めに、スタッフの方々のお話がありました。今日一日すること等を説明してくれました。

次に、3つの班に分かれておんぶの仕方やだき方・おむつの換え方・にんぶ体けんを交たいで、人形を使って学びました。人形は、けっこう重かったけどがんばりました。スタッフの人が教えてくれたので、よく分かりました。

最後に、みんなでおかし作りをしました。さつまいも、ほうれん草、にんじんを使ってむしケーキを作りました。その後、サークルの小さい子たちと、作ったむしケーキを食べました。とってもおいしかったので、また作りたいです。これからも、このようなボランティアにさんかしたいと思います。



# 福祉委員の窓

見守り声かけなど身近な地域での活躍が期待される福祉委員さん！  
 福祉委員は町内232の単位自治会から、集落の実情（班・実行組合・小自治会など）に応じて選出いただいております。293人の福祉委員代表の方が活動されています。各集落で福祉推進の中心的な役割を担う福祉委員さんの存在は、地域の強みです。

「地域をよくしたい」と思っている、一人で取り組むのは難しいことです。集落はそれぞれに特性があり、暮らしている人も様々です。まずは身近なところでの見守り・声かけ活動から始めてみませんか。

道端で出会った時のあいさつ、回覧板を届ける時に一言添えるなど、ちょっとしたやりとりからつながりを築き、同じ気持ちをもつ仲間を増やしていきましょう。優しい気持ちや小さな幸せの輪が生まれます。その小さな幸せを少しずつ広めていくことで、地域全体の幸せ感が高まっていくのです。



## お知らせ

- 10月から赤い羽根共同募金運動（2～3ページ参照）が始まります。今年度も地域でのご協力をよろしくお願いいたします。



# 学習者募集 第15期 脳の健康教室 まんのう寺子屋

## こんな教室です

- 週1回 30分の読み・書き・計算
- 学習前には、仲間とお茶を飲みながらおしゃべり
- 教室のない日も毎日10分くらいの宿題を渡します。
- 人前で発表・順番がつくことなどはありません。



友達もたくさんできるよ！

小学生のころを思い出す

字を書くといいですね。



- ◆ 対象者／まんのう町在住の 介護を必要としない65歳以上の方
  - ◆ 開催日／11月～3月末 毎週火曜日 午前中30分程度
  - ◆ 入校式・説明会／平成26年10月21日(火) 10時～11時
  - ◆ 会場／吉野公民館（吉野郵便局より南へ300m）
  - ◆ 定員／30名
  - ◆ 参加費／毎月1,600円
  - ◆ 申込み締切日／10月7日(火)
  - ◆ 申込み方法 地域福祉課へお申込みください。
- ☎ 77-2991

サポーターさん（ボランティア）募集しています。お問い合わせ先：地域福祉課へ！！

# 介護はおまかせ 救命講習受講

8月17日(日)仲多度南部消防組合消防本部にて普通救命講習を受講しました。

この講習会は、介護職員による利用者宅訪問時、また、サロン等行事開催時において利用者及び参加者等の容態が急変した場合、応急手当・救命処置を迅速かつ適切に行えるように基礎知識及び技術を身につけることを目的に毎年実施しています。

当日は、介護福祉課等職員11名が参加し、警防課職員の方々により、応急手当の基礎知識等について、また、救命処置の手順(心肺蘇生とAEDの使用手順)について解りやすく丁寧な講義・実技指導を受けました。



## 登録ホームヘルパー募集中!!

応募資格

- ・介護福祉士、訪問介護員1級・2級  
または看護師の資格をお持ちの方
- ・ヘルパー業務の経験のある方
- ・年齢60才未満の方

業務内容

- 身体介護・生活援助
- 詳細は面談にてご説明します。
- まずはお電話にてお問い合わせ下さい。
- 連絡先：TEL 77-2997 (介護福祉課)

# ふれあい ワークキャンプ 福祉施設体験学習

夏休みにチャレンジ!! 8月7日(木)

琴南中学校生徒(男子4名・女子7名)11名参加!!

これからの成長につながる充実した一日を過ごすことができました!!



▲あのね!



▲おてふき、どうぞ!



▲一緒に折ろうね!



▲清掃ボランティア



▲車椅子にのってる人の気持ちがわかりました!!



▲ガタツと  
なると、  
すごく怖い!!



▲魚が釣れました!!



▲おいしい昼食  
「いただきます!!」



## 体験学習を振り返って

- ・やすらぎ荘について知ることができました。お年寄りのために安全第一で行動しているのですごいと思ったし、とても大変なことだと思いました。
- ・はじめは、ちゃんとお年寄りの方と話をしたり、ゲームをできるか心配でしたが、自分が思っているよりたくさん話しかけてくれたり、楽しくゲームができました。お年寄りの方との話は苦手でしたが、今回のワークキャンプに参加して、少しお年寄りの方と話すのが楽しくなりました。また、こういう機会があれば積極的に参加したいです。

- ・お年寄りといろいろすることは大変なことがわかりました。思っていた以上に難しかったです。貴重な体験ができて良かったと思います。人と関わることはやっぱり大変なことだと改めてわかりました。
- ・今日は、お年寄りの方と楽しくゲームをしてレクリエーションの時は、お年寄りの方も笑顔で参加していただきました。
- ・今日学んだことをこれからいろいろな事に生かして行きたいと思いました。

# 募集 介護予防教室



## たとえばこんなことありませんか？

最近、だんだん体も弱ってきたし、判断能力にも自信がない。  
自分の将来について考えると、いろいろと不安がある。

介護予防教室で介護保険制度・日常生活自立支援事業・運動・  
栄養・認知症について学んで、不安を安心に！！

	日時	講座内容	講師	場所
1	10月22日(水) 13:30 ～15:30	<b>演題</b> 「いつまでも笑ってめざすは、健康長寿」 ・まんのう町の介護保険の現状 ・介護保険制度を知ろう ・健康長寿6つのポイント 定員 30名	町地域包括支援センター 保健師 三島 輝代氏 主事 大西 創太氏	四条公民館 研修室
2	10月30日(木) 13:30 ～15:00	<b>演題</b> 「若さ！健康！家でもできる体操」 <b>準備するもの</b> ○動きやすい服装 ○室内用運動靴 ○水分補給できるもの 定員 20名	スポーツセンター まんのう 健康運動指導士 竹原 大介氏	スポーツセンター まんのう 1F スタジオ
3	11月 5日(水) 9:30 ～12:30	<b>演題</b> 「これでいい？私の食生活」 調理実習・講義 持ち物：エプロン、バンダナ 定員 15名	町健康増進課 管理栄養士 河野 香代氏	かりん 健康センター
4	11月 6日(木) 14:00 ～16:00	<b>演題</b> 「すこやかな老いをめざして ～認知症とその予防～」 定員 50名	回生病院 副院長 認知症医療疾患センター センター長 香川 公一先生	町役場仲南支所 2階 大会議室
5	11月 7日(金) 13:30 ～15:00	<b>演題</b> 「若さ！健康！家でもできる体操」 <b>準備するもの</b> ○動きやすい服装 ○室内用運動靴 ○水分補給できるもの 定員 20名	スポーツセンター まんのう 健康運動指導士 竹原 大介氏	スポーツセンター まんのう 1F スタジオ
6	11月12日(水) 13:30 ～15:30	<b>演題</b> 「いつまでも笑って過ごそう！我が家にて」 ・オレオレ詐欺から高齢者を守ろう ・成年後見制度を知ろう ・高齢者虐待って何？ ・日常生活自立支援事業について (もしもの時に備えて学習する機会 も設けます) 定員 50名	行政対象暴力対策官 島田 幸男氏  町地域包括支援センター 社会福祉士 真鍋 裕子氏  町社会福祉協議会 介護福祉課 課長 山西 崇弘氏	町役場仲南支所 2階 大会議室

**対象者** まんのう町在住の40歳以上の方 **受講料** 無料 **申込先** 地域福祉課 TEL77-2991

# つどいのひろば ひまわり通信

## ひまわりデータ (4月～8月末)

「ひまわり」登録数	52組
一時預かり登録者数	2組
利用者数 保護者	延532人
子ども	延645人
職員・ボランティア等	延491人

子育て支援サービス事業 つどいのひろば「ひまわり」は、子育て支援ボランティアや子育てボランティア、地域の人たちの支援を受け、あかちゃんやおかあさんたちが気軽に集まれる場として、開設！目印は、ひまわりの黄色いのぼりです。ほっと一息したり、子育ての情報、ママ友づくりにぜひおいでください。

## 熱中症予防!!

香川大学の医学部の学生さんが、熱中症の予防について話してくれました。



### 予防のポイント!

- ① 帽子をかぶって直射日光を避けましょう。
- ② 外出時には飲み物を携帯しましょう。
- ③ こまめに涼しい場所で休憩をとりましょう。

みんなこじしたよ!

## サマースクール!!

小中学生～高校生のお兄さんお姉さんと一緒に遊びました。子育てボランティアさんと作ってくれた手作りおやつは格別でした。



## 水遊び!!



初めてのプールに恐る恐る、平気でじゃぶじゃぶ顔に水がかかっても平気な子とさまざまでしたが、お母さんたちからは、「環境がよかった。」「泣かずに楽しんで良かった。」「プールがたくさんあってよかった。」「もっと回数があったほうがいいな。」などの感想がありました。

## つどいのひろば「ひまわり」 Q & A

**Q** 利用するには登録が必要と聞いたけど、どうすればいいの？

**A** 登録用紙に必要事項を記入して提出すると登録完了。登録すると登録プレゼントがもらえます！登録用紙は、「ひまわり」にあるので、見学・体験を兼ねてお気軽においでください。

**Q** 利用料が必要って聞いたけど？

**A** 初めての日は、見学・体験日です。登録完了して、2回目からは、毎月最初の利用日に決められた利用料（保護者1人と子ども1人で月300円、保護者1人と子ども2人で月500円）をご負担ください。利用しなかった月は、いただきません。

**Q** いつ、いけばいいの？

**A** 月曜日は、満濃農村環境改善センターの多目的ホール、水・金曜日は、神野婦人の家で10時～16時まで開設しています。開設時間内に、お子さんなどの生活リズムにあわせてご自由においでください。セルフカフェでほっとして、のんびりしたり仲間づくりをしたり…。お気軽にご利用くださいね。

# たのもしい仲間が続々誕生!!



## 子育て支援ボランティア養成講座

今年で、2回目を迎えた子育て支援ボランティア養成講座。10名の受講者が、延べ7日の養成講座課程を修了しました。この講座では、第1期生も子育て支援について一緒に話し合う機会を設け、仲間づくりに一役買いました。これからの活動が期待されています。



## 子育て支援ホームヘルパー養成講座

子育て支援ホームヘルパーは、産前産後体調不良のため家事や育児が困難な家庭や多胎児を出産した家庭に子育て支援ホームヘルパーを派遣し育児や家事などの支援を行う制度です。10月からの派遣をめざし7名の方が講座を修了しました。

子育て支援ホームヘルパー派遣については、町社協または町健康増進課までお問い合わせください。

少子高齢化により、子供達は生まれる前から、大切にされます。大きくなった時、自治会（地域）の人たちの顔も知らない子も多く、お母さん達も自治会の人達と関わりも少なく子育てに悩む人も多く、最近では、虐待も多く発生するようになりまし。子育て家庭を支えるしくみをきちんとしなければ、このような問題は増加傾向になる

すぐ6人目の孫が生まれる予定で、少しでも母親の子育ての応援ができればと思ったこと。私達の子育てと現代の子育ての変化を知りたいこと。又、受講を機に地域で何か子育て支援ができれば嬉しいと思いで受講することにした。

## 受講生の声

私が今回、子育て支援ボランティア養成講座を受講しようと思ったのは、もう



と思います。幸い、26年度より、行政の施策も充実し、私達の地域力が重要になってきました。この講座により、まんのう町の子育て支援を再認識し、少しでも支援ができれば嬉しいです。まずは、つどいの広場に参加し、少しでもお母さん達の心の支えになればと思います。愛育会、民生委員児童委員さんと共に、私達ボランティアも、健やかな子供達の成長を願い、がんばりたいと思います。子育て世帯の把握、つどいの広場を知らないお母さん達にも案内し、参加者が多くなるよう呼びかけようと思ひます。つどいの広場の輪が広がり、お母さん達も気がねなく、参加できる環境づくりに努めたいです。

## ボランティア協力校コーナー

## 気づく・感じる・学ぶ

### 四条小学校 児童生徒の福祉教育



四条小学校では、5年生が、総合的な学習の中で、「ボランティア わたしたちができること」のテーマのもとお年寄りの方々や小さい子どもたちと交流しています。その活動を通して、相手の立場や気持ちに立った行動を考え、奉仕の心で接することのすばらしさを体感しています。

そして、ボランティア活動の一環として、5年生が呼びかけて、毎週金曜日の朝、アルミ缶回収を行い、リサイクル活動を行ったり、毎月ベルマーク集めをしたりしています。その収益金で、車椅子・歩行器を地域へプレゼントしたり、また子どもたちに必要な物を購入したりしています。

百百の家を訪れた子どもたちも、「私の将来の夢を話すと「がんばれ」と応援してくれてとてもうれしかったです。」（6年秀石莉子）「お年寄りの方に、いろいろな話を聞いて、昔のことがよく分かりました。」（6年中野亜美）と言っていて、お年寄りとの交流から喜びを感じているようです。



## ボランティア協力校助成事業

この事業は、町内の小学校・中学校の児童・生徒が、ボランティア活動や地域の社会福祉施設の利用者などとの交流活動により、社会福祉やボランティア活動への理解と関心を高めるとともにそれらの活動を通じて家庭や地域社会へのボランティア活動の啓発を図るため、協力校に対し予算の範囲内で助成を行う事業です。

# 善意の寄付

皆様からの善意のご寄附は地域福祉に有効活用させていただいております。本誌をもって改めて厚くお礼申し上げます。



イラスト 山本恭子さん

平成26年7月1日から平成26年8月31日分

## 個人

追上	大平 昌史	●	長尾	泉田 武宏	●	吉野	片井 博文
四条	名賀サダ子	●	四条	國友 悦子	●	七箇	山崎 直樹
吉野下	大西 義幸	●	七箇	葛原美千枝	●		(敬称略・順不同)

## 寄附金の税額控除について

本会への寄附金は所得税及び住民税の控除対象になっています。寄附金控除の適用を受けるには、寄附の際に交付した領収書を添付して確定申告を行って下さい。

お気軽にご相談下さい!!

## 生活福祉資金は 世帯の自立を 支援します。

生活福祉資金は、低所得者世帯、障害者世帯、高齢者世帯等に対し、資金貸付と相談支援により世帯の経済的自立や在宅福祉・社会参加の促進を図ることを目的とした貸付金制度です。

### 【資金の種類】

- ①総合支援資金
- ②福祉資金
- ③教育支援資金
- ④不動産担保型生活資金



ご相談や申込みは、町社協事務局までご連絡下さい。

## 一日福祉

## 支え合い!

募集

町社協では、ひとりで外出することが困難な方や、家に閉じこもりがちな方が、「かりんまつり」に安全に楽しく参加していただくことを目的に「一日福祉事業」を実施します。この事業は介助を必要とされる人へのボランティアによる援助や車椅子の無料貸し出しを行います。又、町社協のリフト車での送迎も行います。

たくさんの方のご参加をお待ちしております。あなたも地域のハンデキャップのある方をお誘いして参加されませんか？

**日時** 平成26年10月26日(日)  
10:00~14:00

**場所** 国営讃岐まんのう公園

**申込締切** 平成26年10月17日(金)

**申込先** 地域福祉課 ☎77-2991